



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年7月26日

上場会社名 東邦チタニウム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5727 URL <https://www.toho-titanium.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西山 佳宏
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部企画グループマネージャー (氏名) 留場 啓 TEL 0467-87-2614
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	10,438	△0.6	789	△30.1	670	△51.6	460	△52.9
2019年3月期第1四半期	10,502	16.5	1,129	25.4	1,387	62.3	976	74.7

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 433百万円 (△55.6%) 2019年3月期第1四半期 977百万円 (75.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	6.47	-
2019年3月期第1四半期	13.73	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	85,827	47,308	55.0
2019年3月期	87,645	47,730	54.3

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 47,181百万円 2019年3月期 47,601百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	-	0.00	-	12.00	12.00
2020年3月期	-	-	-	-	-
2020年3月期(予想)	-	6.00	-	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,300	5.5	1,800	△29.1	1,700	△39.4	1,000	△56.5	14.05
通期	46,500	6.5	4,400	△16.6	3,800	△27.9	2,200	△66.1	30.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

連結業績予想の修正につきましては、本日（2019年7月26日）公表いたしました「2020年3月期 第2四半期連結業績予想及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	71,270,910株	2019年3月期	71,270,910株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	97,693株	2019年3月期	97,671株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	71,173,223株	2019年3月期1Q	71,173,301株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2019年4月1日～2019年6月30日）における我が国経済は、中国経済の景気減速に加えて、米中貿易摩擦の激化を受け輸出が減少する等景況感は悪化しました。さらに最近では輸出管理を巡る日韓の問題が生じる等、先行き不透明感の長期化が懸念される状況にあります。

当社を取り巻く環境は、機能化学品事業では、化学品（電子部品材料等）について昨年度後半から需要に一部陰りが見え始めていたところ、当期に入ってから需要減少の傾向が大きく顕在化しました。一方、金属チタン事業では海外主要顧客からの需要は引き続き堅調であり、又、その他国内外顧客からの引き合いも多く、昨年度からの需要好調が継続しております。

こうした中、当第1四半期連結累計期間における経営成績は、機能化学品事業の減販、減収を主因に、売上高104億38百万円（前年同期比0.6%減）、営業利益7億89百万円（同30.1%減）、経常利益6億70百万円（同51.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億60百万円（同52.9%減）となりました。

金属チタン事業

当第1四半期連結累計期間における金属チタンの需要については、航空機向け需要を中心に総じて増勢が継続しました。

こうした状況のもと、同期間の金属チタン事業は、スポンジチタンが前年同期比増販となり売上高は72億19百万円（前年同期比9.4%増）、営業利益は5億54百万円（同36.0%増）となりました。

機能化学品事業

当第1四半期連結累計期間においては、特に化学品について、スマートフォン販売不振等により需要減速の傾向が強まりました。

こうした状況のもと、同期間の機能化学品事業は、化学品の減販に加え、プロピレン重合用触媒の販売が一部第2四半期へずれ込んだこと等により、売上高は32億18百万円（前年同期比17.5%減）、営業利益は8億43百万円（同36.6%減）となりました。

セグメント別連結売上高

(単位：百万円)

区 分	2020年3月期 第1四半期	2019年3月期 第1四半期	増減率
金属チタン事業	7,219	6,601	9.4%
機能化学品事業	3,218	3,900	△17.5%
合 計	10,438	10,502	△0.6%

セグメント別連結営業利益

(単位：百万円)

区 分	2020年3月期 第1四半期	2019年3月期 第1四半期	増減率
金属チタン事業	554	408	36.0%
機能化学品事業	843	1,329	△36.6%
全 社 費 用	△608	△607	—
合 計	789	1,129	△30.1%

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、現預金等の増加はありましたが、売掛金、固定資産の減少等により、前連結会計年度末比18億17百万円減の858億27百万円となりました。

負債の部は、未払金、賞与引当金等の減少により、前連結会計年度末比13億95百万円減の385億19百万円となりました。

純資産の部は、利益剰余金の増加はありましたが、配当金支払い等により前連結会計年度末比4億22百万円減の473億8百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の54.3%から55.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、第1四半期連結累計期間における業績の進捗状況及び最近の経営環境等を踏まえ、2019年4月26日に公表いたしました第2四半期累計期間の連結業績予想及び通期連結業績予想を修正致しました。詳細につきましては、本日(2019年7月26日)公表の「2020年3月期 第2四半期連結業績予想及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、第2四半期累計期間の業績予想及び通期連結業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,600	2,690
受取手形及び売掛金	8,718	6,231
商品及び製品	13,151	13,284
仕掛品	6,559	6,803
原材料及び貯蔵品	4,514	4,267
未収入金	2,167	2,108
その他	397	575
流動資産合計	37,110	35,960
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,209	13,001
機械装置及び運搬具(純額)	21,053	20,965
工具、器具及び備品(純額)	201	203
土地	2,219	2,219
リース資産(純額)	3,726	3,591
建設仮勘定	1,279	1,095
有形固定資産合計	41,690	41,077
無形固定資産		
ソフトウェア	120	114
ソフトウェア仮勘定	162	173
その他	51	50
無形固定資産合計	334	338
投資その他の資産		
投資有価証券	6	6
関係会社株式	5,155	5,155
繰延税金資産	2,885	2,715
退職給付に係る資産	180	183
その他	283	393
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	8,509	8,452
固定資産合計	50,535	49,867
資産合計	87,645	85,827

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,528	2,339
短期借入金	18,570	18,620
リース債務	551	544
未払法人税等	535	63
賞与引当金	1,061	394
役員賞与引当金	125	33
その他	1,730	2,234
流動負債合計	25,103	24,229
固定負債		
長期借入金	10,404	10,009
リース債務	3,272	3,139
資産除去債務	1,134	1,140
固定負債合計	14,811	14,289
負債合計	39,915	38,519
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,963	11,963
資本剰余金	13,022	13,022
利益剰余金	22,643	22,248
自己株式	△76	△76
株主資本合計	47,552	47,158
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	49	25
退職給付に係る調整累計額	△0	△2
その他の包括利益累計額合計	49	23
非支配株主持分	128	126
純資産合計	47,730	47,308
負債純資産合計	87,645	85,827

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	10,502	10,438
売上原価	7,960	8,134
売上総利益	2,541	2,303
販売費及び一般管理費	1,412	1,513
営業利益	1,129	789
営業外収益		
為替差益	303	—
物品売却益	5	4
受取技術料	6	—
その他	4	8
営業外収益合計	320	12
営業外費用		
支払利息	53	42
為替差損	—	63
その他	9	24
営業外費用合計	62	131
経常利益	1,387	670
特別損失		
固定資産除却損	0	1
特別損失合計	0	1
税金等調整前四半期純利益	1,386	669
法人税、住民税及び事業税	84	38
法人税等調整額	325	170
法人税等合計	409	209
四半期純利益	977	459
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	976	460

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	977	459
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14	—
繰延ヘッジ損益	△2	—
為替換算調整勘定	△1	△23
退職給付に係る調整額	△9	△2
その他の包括利益合計	0	△26
四半期包括利益	977	433
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	977	434
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	金属チタン事業	機能化学品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,601	3,900	10,502	—	10,502
セグメント間の内部売上高又は 振替高	410	1	412	△412	—
計	7,012	3,901	10,914	△412	10,502
セグメント利益	408	1,329	1,737	△607	1,129

(注) 1.セグメント利益の調整額△607百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2.セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	金属チタン事業	機能化学品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,219	3,218	10,438	—	10,438
セグメント間の内部売上高又は 振替高	366	3	369	△369	—
計	7,585	3,221	10,807	△369	10,438
セグメント利益	554	843	1,398	△608	789

(注) 1.セグメント利益の調整額△608百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2.セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。